



# 共同研究

岩手県と岩手大学による  
**平泉共同研究展**

会期：令和5年**1月28日**（土）～**3月5日**（日）

〈開館時間〉午前9時～午後4時30分（入館は4時まで）1月31日（火）と2月28日（火）は休館

会場：岩手県立**平泉世界遺産ガイドンスセンター** 企画展示室

〒029-4102 岩手県西磐井郡平泉町平泉字伽羅楽108-1 TEL：0191-34-7377 AK0006@pref.iwate.jp

主催：岩手県、岩手大学平泉文化研究センター

入館料：無料

# 岩手県と岩手大学による平泉共同研究展

会期：令和5年1月28日（土）～3月5日（日） 会場：岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター企画展示室

「岩手県と岩手大学による平泉共同研究展」は、平成18年度（2006）から今日まで行ってきた岩手県と岩手大学との共同研究のうち、すでに公表した成果について、パネル等により紹介するものです。

## おもな展示パネル

- ・ 3Dレーザースキャナを用いた平泉の3次元計測
- ・ 出土陶磁器の国際比較
- ・ 東アジアにおける浄土庭園の比較研究
- ・ 庭園の東・北アジア史的意義の検討
- ・ 平泉出土文字資料の検討
- ・ 平泉遺跡群の検討
- ・ 中国都城における寺院の史料集成
- ・ 平泉との比較研究（1） 登封
- ・ 平泉との比較研究（2） ラサ
- ・ 平泉との比較研究（3） 元上都
- ・ 世界遺産の保全についての課題共有

## おもな展示資料

- ・ 3Dレーザースキャナ（実物）
- ・ 3Dレーザースキャナで測量した映像の上映
- ・ 共同研究成果を掲載した研究報告書等
- ・ 柳之御所遺跡出土陶磁器片

## 共同研究のこれから

岩手県では令和2年度（2020）から6年度（2024）までの5か年の研究計画「平泉文化の総合的研究基本計画」（第3期）を策定し、その一部の研究テーマについて岩手大学と共同研究を継続しています。これらの研究成果については、毎年度「平泉学フォーラム」を開催するとともに、「平泉文化研究年報」等で公開しています（『平泉文化研究年報』21、2021）。最終的な成果は、令和6年度（2024）にまとめられる予定です。

No.	第3期研究計画のテーマ（岩手大学との共同研究関連）
①	東・北アジアにおける政治拠点と平泉との比較研究
②	学校教育における世界遺産の教材化についての研究

## ●関連事業

開会行事・展示解説 令和5年1月28日（土）午後1時30分から

## 岩手県立平泉世界遺産ガイダンスセンター

029-4102 岩手県平泉町平泉字伽羅楽108-1  
電話：0191-34-7377  
メール：AK0006@pref.iwate.jp

## アクセス

・ JR平泉駅から徒歩12分  
・ 東北自動車道平泉スマートIC及び平泉前沢ICから約6分  
詳細は<https://www.sekaiisan.pref.iwate.jp/information/p2366>